

2019 年度 春季大会 開催報告

主催：公益社団法人日本語教育学会

後援：つくば市教育委員会 協力：つくば市，一般社団法人つくば観光コンベンション協会

開催日：2019年5月25日（土）・5月26日（日）

会場：つくば国際会議場（茨城県つくば市）

日本語教育学会では、最新の研究と実践の成果の発信・共有や、参加者間の交流・ネットワーキングの促進を目的とした大会を年2回（春・秋）開催しており、大会委員会はその企画・運営を行っています。今年度の春季大会は「日本語が拓く多様なキャリア形成」をテーマに、つくば国際会議場において開催され、1,125名の参加がありました。公募による大会発表では、「キャリア」をキーワードとした各種発表34件を含む、パネルセッション5件、口頭発表41件、及び、ポスター発表43件の発表が、審査・運営協力員の協力を得て行われ、各会場は大変盛況となりました。参加者による事後アンケートでも概ね好評で、満足していただけたようです。このほか、わかば・コンシエルジュ（チャレンジ支援委員会）、Net-J（学会連携委員会 Net-J 部会）、一般公開プログラム（『+日本語』の人生をたずねてー境界を生き、境界をほぐす4人の物語ー）・科研申請アドバイスセミナー（調査研究推進委員会）なども同時開催され、充実した2日間になったと思われます。25日（土）に行われた懇親会には119名の参加者があり、参加者同士の積極的な交流が見られました。大会プログラム及び発表要旨は[こちら](#)をご覧ください。



開会式・会長挨拶（25日）



パネルセッション（25日）



口頭発表（26日）



ポスター発表（26日）

次回は2019年11月23日（土）・24日（日）にくにびきメッセ（島根県松江市）にて開催予定です。

（文責：大会委員会）